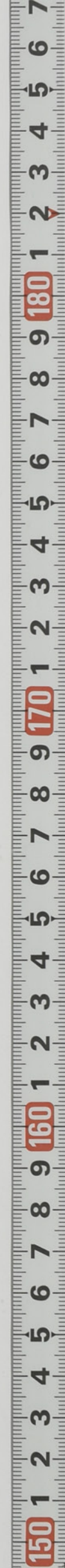




【大谷家文書】 4-14



乃思口々々

一 祖父のまゝに代 親のまゝに

御上様御殿よりお座仕はせし主物より
年々よりお書きたるものより
心付中より

一 元文二年に二一廿

御座敷御上様御座敷より

御列々御座敷入下御座敷より

御座敷より御座敷より

御座敷より御座敷より

御座敷より御座敷より

一 寛延元年辰十月

御座敷御座敷より御座敷より

御座敷御座敷より御座敷より

御座敷御座敷より御座敷より

御座敷御座敷より御座敷より

御座敷御座敷より御座敷より